

施策評価シート

記載年月	令和2年9月
対象年度	平成31年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	078	計画の着実な推進に向けたPDCAサイクルの充実				
総合計画	基本目標	総合計画の実現に向けて（行財政運営）			主担当部課名	政策総務部 政策課
	基本施策	02	経営的な視点に立った市政運営			
めざす姿	行政評価制度を中心としたPDCAサイクルの充実を図ることで効率的・効果的な行政運営が行われるとともに、計画の進捗状況が積極的に情報発信され、総合計画の進行管理に市民が関わっています。これらのことから、市民ニーズを捉えた上で総合計画で掲げた各施策が着実に実施され、その成果が広く市民に行き渡っています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
(事業費)						
当初予算額	13,479,000	3,737,000	24,439,000	21,185,000		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	0	0	0	0		
市債	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0		
一般財源	13,479,000	3,737,000	24,439,000	21,185,000		
予算現額	13,479,000	3,737,000	24,439,000	0		
決算額	12,914,353	3,348,459	20,999,846	0		
国庫支出金	0	0	0	0		
都支出金	0	0	0	0		
市債	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0		
一般財源	12,914,353	3,348,459	20,999,846	0		
執行率	95.8	89.6	85.9	0.0		
(人件費)						
職員数	6.67	5.72	5.72	0.00		
職員人件費	51,210,827	44,975,542	45,935,947	0		
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
嘱託員人件費	0	0	0	0		
(間接経費)						
間接経費	565,774	315,516	361,301	0		
総コスト	64,690,954	48,639,517	67,297,094	0		

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)	実績	実績の推移				R3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
基本計画で掲げた各施策の進捗率	73.8	実績	70.7	65.9	-	-	95
	%	達成率	74.4	69.4	0.0	0.0	
基本計画で掲げた”主要な事務事業”の実施率	81.1	実績	84.8	83.7	-	-	95
	%	達成率	89.3	88.1	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

第6次府中市総合計画後期基本計画に掲げた各施策（本施策を除く。）の進捗状況として、82施策のうち54施策が順調に進捗しており、また、主要な事務事業の進捗状況として、178事業のうち149事業が順調に進捗している。前年度と比較し、それぞれの指標は目標値から離れてしまっているため、計画の実現に向け、着実な進捗管理が必要である。

4 施策の進捗状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進捗状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調		
達成できている点	▼基本計画で掲げた“主要な事務事業の実施率”について、全体として順調に推移している。	▼効果的・効率的な行政運営を目指す行政評価を毎年行うことで、総合計画の進捗状況を的確に把握している。また、その結果を公表することで、市民の市政への関心を高めることに寄与している。		
達成できていない点	▼一部の施策において、遅れが生じ、目標達成することが難しい状況となっている施策や事務事業があるため、進捗状況を把握し、軌道修正していく必要がある。	▼各施策の進捗率と主要な事務事業の実施率について、いずれも前年度評価時と比較して、若干の下落傾向にある。		

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>▼平成20年度に第5次府中市総合計画後期基本計画に合わせて行政評価システムを導入して施策評価を開始した。平成25年度には第6次府中市総合計画前期基本計画に合わせて行政評価システムを改修し、施策評価や事務事業評価を開始した。また、その結果を政策会議や予算編成に反映するための基礎としてきた。</p> <p>▼第6次府中市総合計画の着実な推進を図るため、各施策に対する市民の重要度・満足度評価を把握する市民意識調査の実施・公表のほか、重点プロジェクト対象事業の評価・公表に取り組んでいる。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
今後の展開
▼次期総合計画の施行に合わせ、その着実な推進を担保する行政運営手法の構築に向けて、整理する必要がある。

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H31年度		R 2年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 総合計画推進事業	30		9,623,000	8,698,877	18,414,000	第6次府中市総合計画の進行管理を的確に行い、計画に基づいて各種の施策や事業等を着実に推進す	B	1
2 企画調査事業	30		14,399,000	11,953,378	2,228,000	施策及び事務事業を円滑に推進するため、庁内での全体的な調整及び新たな行政課題への対応を行	B	1
3 総合戦略推進事業	10		417,000	347,591	543,000	府中市人口ビジョン、府中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理を推進する。	B	1
4 政策推進事業	30	○	0	0	0	PDCAサイクルの中心となる行政評価制度を活用し、各種意思決定機関での審議を経て政策決定を	B	1
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			24,439,000	20,999,846	21,185,000			

施策評価シート

記載年月	令和2年9月
対象年度	平成31年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	079	長期的視点に立った公共資産の維持・活用				
総合計画	基本目標	総合計画の実現に向けて（行財政運営）			主担当部課名	行政管理部 建築施設課
	基本施策	02	経営的な視点に立った市政運営			
めざす姿	本市が保有する公共資産を効率的に維持管理するだけでなく、経営資源として捉えて積極的に活用するとともに、費用と公共サービスの最適化に向けた見直しが行われることにより、限られた経費の中で、最大限の市民サービスを提供できる仕組みが整っています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	3,780,072,000	4,023,886,000	3,005,743,000	3,065,713,000		
国庫支出金	224,740,000	169,633,000	277,400,000	212,500,000		
都支出金	166,925,000	182,853,000	207,930,000	106,250,000		
市債	1,187,400,000	1,274,900,000	885,800,000	825,200,000		
その他	1,038,583,000	1,065,612,000	458,243,000	789,023,000		
一般財源	1,162,424,000	1,330,888,000	1,176,370,000	1,132,740,000		
予算現額	2,465,628,000	3,778,039,000	2,283,686,000	0		
決算額	2,399,788,846	3,700,587,967	2,195,766,724	0		
国庫支出金	292,209,294	124,775,000	277,750,000	0		
都支出金	96,697,000	106,248,000	200,749,000	0		
市債	343,400,000	1,036,200,000	399,400,000	0		
その他	759,780,844	1,105,672,043	248,471,738	0		
一般財源	907,701,708	1,327,692,924	1,069,395,986	0		
執行率	97.3	97.9	96.2	0.0		
(人件費)						
職員数	40.00	42.46	44.00	0.00		
職員人件費	307,264,960	333,919,972	353,406,020	0		
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
嘱託員人件費	0	0	0	0		
(間接経費)						
間接経費	45,434,825	24,995,795	26,596,721	0		
総コスト	2,752,488,631	4,059,503,734	2,575,769,465	0		

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
公共施設の市民1人当たりの延床面積	2.51 ㎡/人	実績	2.53	2.54	-	-	2.51
		達成率	99.2	98.8	-	-	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

--

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	目標達成に向け順調に進ちょくしている	目標達成に向け順調に進ちょくしている		
達成できている点	<ul style="list-style-type: none"> モデル事業3「宿泊機能・サービスの今後の在り方」の検討協議会による検討 新庁舎建設に係る埋蔵文化財発掘調査 新庁舎建設工事の発注に係る基本的方針の策定 府中グリーンプラザ敷地活用事業に係る各種契約の締結 	<ul style="list-style-type: none"> 第2次府中市公共施設マネジメント推進プランに基づくモデル事業の推進 埋蔵文化財発掘調査の実施、新庁舎建設に伴う移転の基本方針に基づく第2庁舎等への先行移転 旧府中グリーンプラザ等解体工事の実施 		
達成できていない点	<ul style="list-style-type: none"> 新庁舎敷地拡張部の整備 	<ul style="list-style-type: none"> 新庁舎敷地拡張部の整備 		

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>【公共施設マネジメント事業】モデル事業3「宿泊機能・サービスの今後の在り方」については、基本方針の策定に向けて関係課や関係団体等と協議・調整を行った。モデル事業4「包括管理業務委託による公共施設の維持・保全」については、令和元年度から試行的に実施し、効果の検証や対象施設及び対象業務の範囲拡大の検討を行った。その他の施設についても、最適化と計画的保全の取組を着実に推進した。</p> <p>（公有財産活用推進事業）府中グリーンプラザ敷地活用事業について、平成29年度に締結した基本協定を基に敷地活用事業者と各種契約を締結するとともに、旧グリーンプラザ等解体撤去に係る協定に基づき、解体工事に着手した。</p> <p>【庁舎等維持管理事業】本庁舎、府中駅北第2庁舎等を適正に維持しながらコスト縮減に取り組んだ。</p> <p>【公有財産維持管理事業】普通財産を適正に維持・管理するとともに、未利用地に関して時間貸駐車場用地としての貸付を行った。また、旧給食センターの解体工事及び旧矢崎幼稚園解体工事に係る実施設計の着手や旧ふれあい会館の解体工事が完了した。</p> <p>【新庁舎建設事業】府中市庁舎建設基本構想や府中市庁舎整備比較検討結果に基づき、公募市民等による市民検討協議会及び職員検討会での協議、専門委員との検討を経て、平成26年度に庁舎建設基本計画を策定した。その後、公募型プロポーザル方式により新庁舎建設の基本・実施設計を行う設計者を選定し、基本設計及び実施設計を完了させ、平成30年度には新庁舎建設工事の発注に係る基本的方針を策定した。令和元年度には修正設計作業に着手するとともに、新庁舎建設に伴う移転に係る基本方針を策定し、これに基づき府中駅北第2庁舎等への先行移転を実施した。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>【公共施設マネジメント事業】公共施設マネジメントの取組を着実に推進するためには、様々な視点による検証を踏まえ、適切な施設総量や対応可能な更新費用の考え方を適宜見直し、併せて他自治体と比較や効果の明確化ができる目標値の設定も検討していく。</p> <p>（公有財産活用推進事業）利活用が見込まれる土地の活用策を検討・決定する必要がある。</p> <p>【庁舎等維持管理事業】適正な現庁舎維持管理、新庁舎建設等総合的な判断からコスト縮減に努め、維持管理を図る。</p> <p>【公有財産維持管理事業】未利用地の更なる活用の推進を図る。</p> <p>【新庁舎建設事業】施工者を総合評価方式で選定するため、各建設業者からの提案内容を的確に判断・評価していく必要がある。</p>
今後の展開
<p>【公共施設マネジメント事業】モデル事業3については、関係課や関係団体等と協議・調整を行い、基本方針の策定を目指す。モデル事業4については、試行的実施における効果の検証や対象施設・業務の拡大を目指す。また、令和3年度の第3次推進プランの策定に向け、目標値の設定について検討を進めるほか、施設ごとにおける取組の優先順位や施設の評価方法についても併せて検討していく。</p> <p>（公有財産活用推進事業）今後新たに生み出される公共施設跡地の活用の推進を図る。</p> <p>【庁舎等維持管理事業】経年劣化により、庁舎の修繕必要箇所が増加が考えられるが、新庁舎建設等総合的な判断からコスト縮減に努めながら、現庁舎の維持管理を図る。</p> <p>【公有財産維持管理事業】市有財産をコスト削減に務めながら、適正な水準で維持管理を行う。また、未利用地の活用を引き続き検討・実施していく。</p> <p>【新庁舎建設事業】令和2年度に施工者を決定し、令和3年度の着工及び令和8年度のしゅん工に向けて、関係機関及び各課との調整を行いながら事業を進めていく。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の前算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H31年度		R 2年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 公共施設マネジメント事業	30		109,000	108,235	15,331,000	公共施設における老朽化等の課題を踏まえ、総合的かつ長期的な視点から、公共施設の最適化と計画	B	1
2 新庁舎建設事業	30		98,020,000	125,856,652	207,099,000	新庁舎建設等の検討	B	1
3 庁舎等維持管理事業	20		585,489,000	564,580,595	589,214,000	庁舎・公用車等の公用財産の管理並びに普通財産の管理及び活用	B	1
4 検査事務	10		191,000	174,394	185,000	市が締結する工事等の請負契約、物品の買入等の契約をした場合の契約の適正な履行の確認	B	1
5 公共用地取得事業	20		1,533,377,000	1,254,458,282	1,288,567,000	公共用地取得事業	B	1
6 公有財産維持管理事業	30		788,557,000	250,588,566	965,317,000	普通財産の管理及び活用	B	1
7 公共建築物等整備事業	20	○	0	0	0	公共施設マネジメントの考え方を踏まえ、府中市公有財産規則第4条第2項の規定による「工事施行	B	1
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			3,005,743,000	2,195,766,724	3,065,713,000			

施策評価シート

記載年月	令和2年9月
対象年度	平成31年度

1 施策の名称・めざす姿

施策名	080	市民ニーズや行政課題に的確に対応できる人材の育成				
総合計画	基本目標	総合計画の実現に向けて（行財政運営）			担当当部課名	政策総務部 職員課
	基本施策	02	経営的な視点に立った市政運営			
めざす姿	優れた人材を採用し、適材適所に配置するとともに、人材を育成するための諸制度が充実することにより、職員が誇りと働きがいを持ち、市民から愛される市職員となっています。					

2 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
(事業費)						
当初予算額	111,251,000	123,881,000	154,822,000	173,866,000		
国庫支出金	35,000	33,000	33,000	33,000		
都支出金	92,000	33,000	33,000	33,000		
市債	0	0	0	0		
その他	4,000	4,000	4,000	0		
一般財源	111,120,000	123,811,000	154,752,000	173,800,000		
予算現額	119,479,000	123,853,000	154,672,000	0		
決算額	113,279,106	113,864,446	146,711,770	0		
国庫支出金	33,000	22,000	0	0		
都支出金	73,800	22,000	0	0		
市債	0	0	0	0		
その他	4,000	0	3,000	0		
一般財源	113,168,306	113,820,446	146,708,770	0		
執行率	94.8	91.9	94.9	0.0		
(人件費)						
職員数	16.46	16.26	16.10	0.00		
職員人件費	126,451,349	127,832,269	129,331,565	0		
嘱託員数	0.00	0.00	0.00	0.00		
嘱託員人件費	0	0	0	0		
(間接経費)						
間接経費	1,259,087	1,589,605	1,591,423	0		
総コスト	240,989,542	243,286,320	277,634,758	0		

3 指標実績の推移等

指標名	基準値 (単位)		実績の推移				R 3年度 目標値
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	
職員の応対等に満足している市民の割合	83.2	実績	85.5	86.7	-	-	90
	%	達成率	95.0	96.3	0.0	0.0	
採用された職員提案数	13	実績	24	15	-	-	25
	件	達成率	96.0	60.0	0.0	0.0	
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					
		実績					
		達成率					

指標の分析

【職員提案】「採用された職員提案数」は昨年度より減少している。目標値達成のため、引き続き提案件数の増加につながる見直しを検討していく。

【人事・研修事務】市民満足度は上昇しているが、目標値達成のため、引き続き待遇対応に関する研修を実施するなど、待遇意識の向上を図っていく必要がある。

4 施策の進ちょく状況

	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度
進ちょく状況	やや遅れているが、概ね順調	やや遅れているが、概ね順調		
達成できている点				
達成できていない点	<p>▼「採用された職員提案数」は、昨年度に比べて増加したが、目標値には達していない。</p> <p>▼「職員の応対等に満足している市民の割合」は、昨年度より上昇したが、目標値には達していない。</p>	<p>▼「採用された職員提案数」は、昨年度に比べて減少し、目標値に達していない。</p> <p>▼「職員の応対等に満足している市民の割合」は、昨年度より上昇したが、目標値には達していない。</p>		

5 施策の評価

これまでの主な取組と成果
<p>【職員提案】 昭和40年に始めた事業であり、等級について平成14年度まで特1級及び1級から5級の等級としていたが、平成15年度に6級を創設し、平成22年度に特別級を創設した。また、平成26年度には、制度の抜本的な見直しを行い、提案の種類を「じっくり提案」、「ひらめき提案」、「業務改善グランプリ」に分類して、種類ごとに審査方法や等級を設定した。</p> <p>【人事・研修事務】 平成25年度から、これまでC I連絡会が実施していた市民アンケートを、新任職員研修の一環として、ヒアリング形式に変更して職員課で実施している。市民満足度を90%まで上げる目標を掲げているが、平成26年度までは低下傾向にあった。そこで、平成27年度は窓口対応が多い所属に対し、接遇対応職場内集合研修を実施し、接遇の大切さ等についての認識を深めた。その結果、平成26年度より12.8ポイント増加し、過去最高水準になった。平成28年度、29年度においても引き続き接遇対応職場内集合研修を実施し、全所属に対して実施することができた。また、平成29年度から、職員が自発的に接遇意識を高める仕組みとして、職員一人ひとりが日頃の接遇を振り返るための「接遇対応チェックシート」を活用し、職員の接遇意識向上に努めた。令和元年度からは、1回目のチェック終了後に、各課において重点取組項目を設定してもらい、2回目のチェックに向けた改善の意識付けを行った。</p>
今後の課題、状況や市民ニーズの変化
<p>【職員提案】 指標としている「採用された職員提案数」は昨年度に比べ減少した。提案数が増加するよう引き続き職員への周知を図っていく必要がある。</p> <p>【人事・研修事務】 市民満足度が、平成28年度、29年度は若干減少したが、30年度以降は上昇している。しかしながら、目標値には達していないことから、引き続き職員の接遇意識の向上を図る必要がある。</p>
今後の展開
<p>【職員提案】 職員の改善提案により行政運営の効率化と市民サービスの向上を図るための制度とするため、引き続き見直しを進めていく。</p> <p>【人事・研修事務】 指標としている市民満足度は、近年上昇傾向にある。このことから、引き続き接遇リーダー研修を実施し、受講者が研修修了後に各職場で接遇研修を行うことにより、全庁的に接遇意識の向上を図るとともに、接遇対応チェックシートによる意識付けを行っていく。</p>

6 主要な事務事業の進行管理

事務事業名称	4か年事業（上段：計画、下段：評価）			
	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	令和 3年度
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				
	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】	【進捗状況】
所管部署	-----			
事業種別				
4か年事業費計(単位:千円)				
0				

※4か年事業費計は、第6次府中市総合計画策定時に算出したもので、今後の予算編成等により、実際の予算額と差が生じる場合があります。
また、工事等に関する部分は、経常的経費とは異なるため、算定から除いています。

7 構成事務事業の評価

(単位：円)

事務事業名	事業種別	人件費事業	H31年度		R 2年度 当初予算額	事務事業の概要	事務事業 評価/ 総合評価	
			当初予算額	決算額				
1 職員福利厚生事務	10		37,094,000	34,556,745	38,585,000	職員の健康管理のための産業医による健康相談、各種検診及び被服貸与等	B	1
2 人事・研修事務	10		117,684,000	112,111,641	135,237,000	職員の人事及び研修に関する事務	B	1
3 府中の魅力発信運動推進事業	30		44,000	43,384	44,000	職員一人ひとりが、自発的に府中の魅力を再発見し、それを市の内外に発信して「府中のイメージア	C	2
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
合 計			154,822,000	146,711,770	173,866,000			